

事務事業マネジメントシート  
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 24 日作成

事務事業名	県道路協会参画事業 □ 実施計画事業	所属部局	建設部	単位番号	7004
		所属課室	道路整備課	課長名	新津元博
		所属担当	道路河川担当	担当者名	市川幸雄
基本政策	III うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目	会計	名称	款項目細目
	11 道路網の整備		01 一般	08 01	01 030 05
	18 生活関連道路の整備				
政策		事業区分			
施策					
事業期間	□ 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) □ 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	法令根拠	山梨県道路協会会則規約		
事業の内容	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 ( 25年度 決算見込 )		
事務事業の概要	1. 概要 山梨県内の市町村で組織する協議会。管内の国、県道の整備、維持並びに改善の実施を促進する為、国県の議員等に要望活動や自治体職員に各種研修等をじつしており、南アルプス市も要望活動や研修会に参加している。		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)
	2. 事業費の内訳 総会に参加する。研修会・要望活動に参加する。負担金を支払う。		その他の負担金	36	
					計 36

## 1 現状把握(DO)

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	総会出席・要請により予算要望活動参加
25年度活動実績	総会出席・要請により予算要望活動参加
26年度活動予定	総会への出席、要請により予算要望活動等へ参加
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
	国・県・市道路 市民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	広域道路の整備促進により安全で快適に移動できる。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	道路網整備促進・市民の生活環境向上

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 総会・要望活動参加	回数	
イ: 協議会参画市町村数	市町村	
ウ:		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 市民	人	
イ:		
ウ:		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 渋滞による損失時間の全国順位	順位	
イ: 交通事故件数の全国順位	順位	
ウ:		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 車の運転において安心・安全に利用できる回答した市民の割合	%	
イ: 目的地までの異動時間が短縮されたと回答した市民の割合	%	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金 県支出金 地方債 その他	千円 千円 千円 千円	36 36 37	37 37 37	37 37 37	37 37 37	37 37 37	0
	人件費	事業費計(A)	千円	36	36	37	37	37	
	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	3	3	3	3	3	3	
	人件費計(B)	千円	14	14	14	14	14	14	0
	(A)+(B)	千円	50	50	51	51	51	51	0
	活動指標	ア: 回数 イ: 市町村 ウ:	1.0 27.0	1.0 27.0	1.0 27.0	1.0 27.0	1.0 27.0	1.0 27.0	
	対象指標	ア: 人 イ: ウ:	72,849.0	73,425.0	73,425.0	73,425.0	73,425.0	73,425.0	
成果指標	ア: 順位 イ: 順位 ウ:		44.0 38.0	43.0 37.0	42.0 36.0	42.0 36.0	42.0 36.0	42.0 36.0	
	上位成果指標	ア: % イ: %	38.0 55.0	42.0 58.0	42.0 58.0	43.0 59.0	43.0 59.0	43.0 59.0	

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	道路整備の促進を図ることを目的として事業開始
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	恒例化している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	□ 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	定額負担金で運営されている組織になっているため。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	定額負担金で運営されている組織への参画事業のため、特に実施していない。

事務事業名	県道路協会参画事業	所属部	建設部	所属課	道路整備課
-------	-----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 財源の確保を目的とした、県への働きかけにより道路の整備促進を図ることになり、結びつく。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 県内の関係市町村で維持する協議会なので、参画することは妥当である。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 広域道路網の整備促進を図り、市民の生活環境の向上につなげるため、関係団体(県、市町村等)で設立した協議会であるため、妥当である。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 今後も関係団体と連携し、道路整備状況や財政状況の実態を切実に訴えていく。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) 日本道路協会参画事業、関東国道協議会参画事業 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 協議、同盟会組織の目的が類似しているが、メンバーが違う。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 整備率等の悪化
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 小額な定額負担金で関係団体(県、市町村等)により、運営されている組織への参画事業であるため、削減は難しい。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 業務時間なども最小限で行なわれているため、コスト削除の余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 事業の成果が市民に最終的に還元されるため。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成25年度同様に県道路協会参画事業へ積極的な参加と研修会へは道路事業の技術的向上を目指すため参加を望む。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																							
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																							
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																							
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																							
(2)改革改善案について	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>			下			
	コスト水準																							
	削減	維持	増加																					
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																						
低下	<input type="checkbox"/>																							
下																								
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																							
	成果優先度評価結果 (12)																							
	コスト削減優先度評価結果 (6)																							